

# 多久市子ども・子育て会議 市民委員を公募します

市では、子ども・子育て支援に関する施策や事業を総合的に実施するため、「多久市子ども・子育て支援事業計画」を策定しています。この計画の検証および、地域の子ども・子育て支援の充実等に関する審議を行うため「多久市子ども・子育て会議」で、意見を述べていただける市民委員と保護者委員を募集します。

## ○応募方法

応募動機、住所、氏名、児童の年齢および通園先（通園している場合のみ）、電話番号（専用に連絡の取れる番号）を記入し、「地域における子育て支援」をテーマにした800字程度の作文を添えて郵送または持参してください。

## ○応募資格・公募人数

市民…多久市内に住所を有する20歳以上の人（1人）  
保護者…多久市内に住所を有する0歳～6歳の児童の保護者（2人）  
※応募者多数の場合は選考します。

## ○応募期限

8月31日（木）必着

〒846-8501  
多久市北多久町大字小侍7番地1  
多久市福祉課 こども係

## ○応募先

問い合わせ 福祉課 こども係 ☎75-6118

## 市交際費の支出状況

平成29年6月分

支出種別	区分	件数	金額（円）
弔慰	今月分 累計	1 6	5,000 46,200
見舞い	今月分 累計	0 2	0 20,000
御祝	今月分 累計	0 12	0 39,600
賛助	今月分 累計	2 2	9,000 9,000
激励金	今月分 累計	0 0	0 0
接遇	今月分 累計	2 4	65,920 70,900
会費	今月分 累計	5 15	14,000 52,000
その他	今月分 累計	0 2	0 6,800
合計	今月分 累計	10 43	93,920 244,500

◎くわしくは市のホームページに掲載しています。

問い合わせ

総務課 秘書係

☎75-2115

## Message for citizen

いろいろな出会いの御縁から、新たな展開につながることがある。素朴な「協力してほしい」の相談依頼に、「できる範囲で」とお応えし、約束の有言実行を心がけただけだが、真摯に努めれば結果も出るし、次なる展開や市政への効果も派生し、未来創造につながっていく。

6月コラムで紹介した全国ICT教育首長協議会は7月11日に松野博一文部科学大臣を訪ね、提案書を手渡して教育改革推進を要望した。子供達はかけがえのない一年一年を過ごすだけに真剣に理想を探求したい。

最近は、あらゆるものインターネッで結び变革を促す「一〇〇」に注目が集まっている。そんな時代の社会進展を図る「地域一〇〇官民ネット」の設立にも関わった。これも出会いの御縁からだ。昨年既に総務



市長

横尾 俊彦

初心忘れず、出会いと経験を活かし、未来創造

市長 横尾 俊彦

省の「一〇〇実装タスクフォース」に委員として参画し、担当審議官の協力要請に「できる範囲で協力します」と、地域一〇〇推進に努めた結果である。

7月11日に官民265の自治体・団体で設立総会を行い、続いて「一〇〇ガールズ」懇話会セミナーに参加した。

印象的なのが民間の取組み。一〇〇企業のみならず金融・保険・商社など広い分野で一〇〇担当部署がある。官も負けずに取組み、相互連携で新たな繁栄を生み出すべきと強く感じた。

多久市も総務省一〇〇活用事業に選ばれ、新しい時代の防災行政向上等に挑む。これを契機に未来創造を加速させたい。

行政もイノベーションの時代。初心を忘れず、これまでの経験を活かし、時流をとらえつつ、トップランナーをめざしたい。

